

岩見沢市の

給与・職員数の状況

市職員の給与と職員数のあらましをお知らせします。

市職員の給与は従事する職務の内容に応じ、国や民間企業の状況を参考にして見直しを行い、市議会の議決を経て条例で定めています。

職員数は、効率的な行政サービスの実現に向けた適正化に努めています。

職員数の状況

職員数は、事務事業の見直しや民間委託の活用、OA化による事務処理の改善など、業務の効率化を図りながら抑制に努めています。

平成19年度の職員数は、10年前(平成9年度)と比較して188人の増加、5年前(平成14年度)と比較して237人の増加となっています。(平成18年3月27日に北村・栗沢町と合併)

各年度4月1日現在

区分	職員数(人)				
	9年度	14年度	19年度	19年度・9年度	19年度・14年度
事務職	403	390	512	109	122
技術職	114	110	144	30	34
現業職	178	126	95	83	31
医療職	315	340	418	103	78
教育職	43	43	43	0	0
消防職	103	98	132	29	34
合計	1,156	1,107	1,344	188	237

職員手当の状況

- 期末・勤勉手当 ⇨ 期末・勤勉手当は、国と同様に年間で基礎給与額の4.45月分が支給されます。
- 退職手当 ⇨ 退職手当は、退職時の給料月額に勤続年数、退職事由に応じて定められている支給割合を乗じて支給されます。
- その他の手当 ⇨ 状況に応じて、扶養手当、住居手当、通勤手当、特殊勤務手当、時間外勤務手当などが支給されています。

特別職の報酬等の状況

平成19年4月1日現在

区分	給料月額	区分	報酬月額
市長	838,000円	議長	470,000円
副市長	695,000円	副議長	415,000円
参与	546,200円	議員	384,000円

一般行政職の平均給料月額と平均年齢の状況

平成19年4月1日現在

平均給料月額	334,485円
平均年齢	43歳9月

一般行政職の初任給の状況

平成19年4月1日現在

区分	給料月額
大学卒	170,200円
高校卒	138,400円

一般行政職の級別職員数の状況

職員の給料は、給料表によって決まります。給料表は行政職や医療職など職種に応じて区分され、それぞれ職務の内容と責任の度合いに応じ、級と号俸(給料月額)が定められます。

一般行政職員の級別構成は、下表のとおりです。

平成19年4月1日現在

職務の級	1~4級 係員	5級 係長職	6・7級 課長職	8級 部長職
職員数 (構成比)	256人 (45.8%)	158人 (28.3%)	118人 (21.1%)	27人 (4.8%)

一般行政職の年齢別職員数の状況

平成19年4月1日現在

区分	20歳以下	21~30歳	31~40歳	41~50歳	51~60歳	計
職員数 (構成比)	6人 (1.1%)	94人 (16.8%)	117人 (20.9%)	150人 (26.8%)	192人 (34.4%)	559人

人件費の状況

平成18年度の普通会計決算

人件費とは、議員報酬や特別職給料、職員給料、手当のほかに、共済費(民間の社会保険料の使用)者負担分に相当するもの)などを含みます。

歳出額 A	人件費 B	人件費率 (B/A)	平成17年度人件費率
45,002,139千円	6,875,546千円	15.3%	14.8%

職員給与費の状況

平成19年度の普通会計当初予算

職員給与費とは、人件費のうち職員に毎月支給される給料に扶養手当、住居手当などの各種手当と期末・勤勉手当などを合わせたものをいいます。

職員数 A	職員給与費				1人当り給与費 (B/A)
	給料	職員手当	期末勤勉手当	合計 B	
655人	千円 2,684,006	千円 557,862	千円 1,089,057	千円 4,330,925	千円 6,612

問合せ先 市職員課